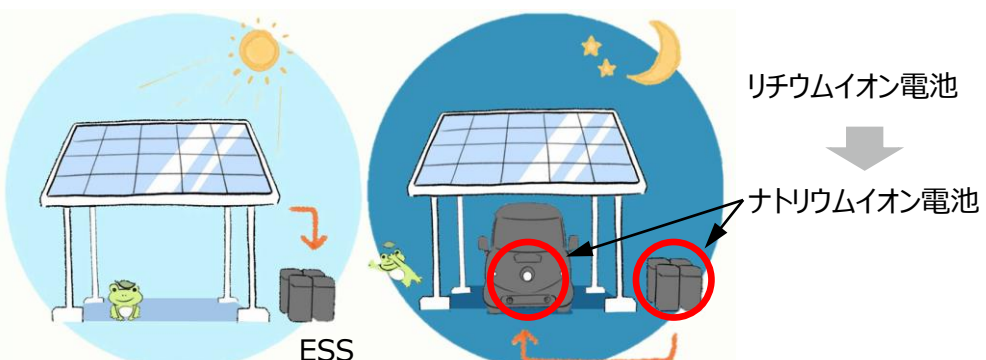


採択プロジェクトの概要

テーマ①：次世代太陽電池（軽量・フレキシブル等）に関するもの	
幅広い産業屋根及び壁面に設置可能な次世代太陽電池の開発	
メンバー	東京ガス株式会社、株式会社PXP
概要	 <p>産業壁面</p> <p>産業屋根に設置可能な次世代太陽電池の開発で得た、汎用性を高める設計等の知見を活かし、幅広い産業壁面にも簡便に設置することができ、かつ長期信頼性のある設置方法と適合する、ペロブスカイトとカルコパイライトを用いた薄膜タンデム太陽光パネルを開発する。</p> <p>これにより、荷重制限の厳しい建物の屋根だけでなく壁面にも、次世代太陽電池の導入を拡大し、大幅な脱炭素化を実現する。</p>

テーマ②：その他、「2050年脱炭素社会の実現」に資するもの	
しなやかな超電導線を用いた核融合炉向け低損失コイルの開発プロジェクト	
メンバー	SOLIZE PARTNERS 株式会社、日本超電導応用開発株式会社
概要	 <p>将来の実現に向けて研究が行われている核融合は、発電時にCO₂を発生せず、燃料は海水中に豊富に存在する特性をもつ次世代エネルギー源である。核融合炉開発において、燃料を閉じ込めて加熱する際に生じる超電導コイルの発熱（エネルギーの損失）が課題であるが、しなやかな超電導線を用いた低損失コイル（発熱を低減したコイル）を開発することで、この課題を解決する。</p> <p>これにより、核融合炉の高性能化と開発加速を可能にし、2050年脱炭素社会の実現に貢献する。</p>

テーマ②：その他、「2050年脱炭素社会の実現」に資するもの	
ナトリウムイオン電池の開発プロジェクト	
メンバー	フォーアールエナジー株式会社、ブルースカイテクノロジー株式会社
概要	 <p>国外の希少な資源を用いるリチウムイオン電池と比べて、国内で安定した資源確保が可能なナトリウムイオン電池を開発する。</p> <p>これによりリチウムイオン電池の代替となる低コストの定置用蓄電池システム（ESS）や電気自動車（EV）用電池が実現し、ESSやEVの普及に貢献することで、CO₂排出量の削減を図る。</p>